



音楽業界／シンガーソングライター



寺前未来さん

2004年社会学部卒業

音楽は仕事と言うより、
人生そのもの。
自分らしさを大切にマイペースで
歌い続けます。

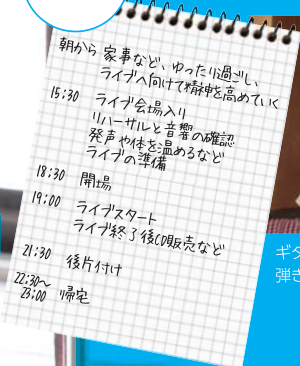
凛としてナチュラル。それが、シンガーソングライター寺前未来さんの第一印象です。その存在感は、柔らかく透き通る歌声から紡ぎだされる彼女の歌の世界そのまま。

幼いころからバレエを通じて表現する喜びや音楽に親しんできた寺前さんですが、歌を始めたのは大学に入学してからでした。軽音サークルgrooveがまだメンバーも少なかったころ、勧誘チラシに描かれたウサギのイラストに魅かれ入会し、初めて本格的に歌と作曲を始めました。早速、学園祭のカラオケ大会に出場すると、堂々、優勝したというのですから、天賦の才だったのでしょう。

現在、寺前さんは関西でのライブを中心に活動。コンピレーションアルバムへの参加やTV-CM、今年行われた特別区設置住民投票でも楽曲提供をするなど活躍しています。セルフプロデュースで全てをこなすため、大変な面もありますが、さまざまな挑戦の中で支えてくれる人たちも増え、今はその人脈から協力を得て、ライブイベントの企画運営などを行っているそうです。

文章を書くことに憧れ、大学ではマスコミ専攻だった寺前さん。「今思えば、文章を書く究極の形が作詞でした」。シンガーソングライターの道を選んだ彼女は「オリジナルの曲を聴きたいと思ってもらえることは奇跡」と話し、先輩として「大学時代にしかできないことはたくさんあるので、やりたいことはやり切ってほしい」と笑顔でメッセージをくれました。

ライブのある
1日の
スケジュール例



ギターのピックやチューナー、マイクとその周辺機器などは寺前さんの弾き語りライブには欠かせない必須アイテムです。

Singer-Songwriter